

調査票情報を寄託した家計調査(平成27(2015)~平成29(2017)年)の  
付属ドキュメントである符号表の誤りの概要について

標記について以下の誤りがありましたので、概要についてお知らせします。

【家計収支編(二人以上の世帯・用途分類)】

- ・ 前後項目の「階層」の誤りにより、データ項目「集計用乗率(農林含む)」(誤りが含まれる旧符号表の項目番号33と34の間)には本来つけられるべき項目番号が付与されていません。それ以降の項目の項目番号に影響が生じます。(項目数+1)
- ・ 世帯内の各世帯員の情報(誤りが含まれる旧符号表の項目番号35から251の217項目)は実際の調査票情報には収録されていない項目ですので符号表から削除します。(項目数-217)

【貯蓄負債編】

- ・ 前後項目の「階層」の誤りにより、データ項目「集計用乗率(農林含む)」(誤りが含まれる旧符号表の項目番号33と34の間)には本来つけられるべき項目番号が付与されていません。それ以降の項目の項目番号に影響が生じます。(項目数+1)
- ・ ヘッダー部の項目総数に誤りがあります。(旧符号表の時点で、項目番号の最大と不一致です。)(項目数-33)

【家計収支編(単身世帯・品目分類)】

- ・ 前後項目の「階層」の誤りにより、抽象項目「9・2 教養娯楽用品」のデータ項目「金額」(誤りが含まれる旧符号表の項目番号1055と1056の間)には本来つけられるべき項目番号が付与されていません。それ以降の項目の項目番号に影響が生じます。(項目数+1)
- ・ 「9・2 教養娯楽用品」の内訳品目となる28品目の情報(誤りが含まれる旧符号表の項目番号1056から1111の56項目)は実際の調査票情報には収録されていない項目ですので符号表から削除します。(項目数-56)